

i-SUS CHANNEL

アイサスチャンネル
vol.18

情報共有システム

information bridge

☀️ CISSA建設情報共有システム協会様へ突撃レポート
東京都 CISSA建設情報共有システム協会様

☀️ 建設業の"いま"を調査
富山県南砺市 安達建設株式会社様

☀️ 講習会レポート
みなさんの役立つ
情報をお届け！

今こそ
情報共有
システム！



千鳥ヶ淵

CISSA建設情報共有システム協会様へ 突撃レポート

CISSA建設情報共有システム協会様のもとへお伺いし、対談を行いました。

CISSA建設情報共有システム協会様 X 株式会社アイサス

東京駅



今回は
東京都

TOKYO



2023年10月キックオフミーティングの様子

今回は2023年9月に設立したCISSA建設情報共有システム協会様にインタビューのご協力をいただきました。協会設立の経緯や今後の展望について詳しくお聞きしました。

アイサス CISSA建設情報共有システム協会を設立することとなった経緯を教えてください。

平本会長 建設業の環境は、建設DX（デジタルトランスフォーメーション）の流れを受け、目まぐるしく変化しています。これからは、情報共有システムを提供する個々の企業が建設DXに対応していくことよりも業界団体として建設業に係るシステムに関して、様々なことを提案していく方が良いと考え、当初、4社の合意により設立に至りました。

アイサス 国土交通省などの関係団体に対して個々の会社が提案や働きかけをする際、どのような課題があったのでしょうか？

平本会長 これまではベンダー各社で国土交通省の情報共有システム機能要件に基づきシステムを構築・提供してまいりました。近年、『ICTプラットフォーム（仮称）』の対応など、より高度なものが求められてきております。

現在、そのような取り組みの協議会や意見照会の場に情報共有システムを提供している会社が参画できていないといった課題や個々の会社から行う提案や働きかけでは意見が通りづらいこと、関係団体との連絡先窓口が不明瞭であるといった課題がありました。

アイサス CISSA建設情報共有システム協会が設立することでどのような役割を果たすのでしょうか？

平本会長 現時点で会員は7社に増えました。今後、協会では各社の意見を集約し、業界団体の総意として提言を行っていきます。また、関係団体との連絡先窓口を明確にすることで意見交換や働きかけを行いやすくなるといった役割を果たします。

アイサス 具体的にどのような活動を行っていますか？

平本会長 現在、行っている活動としては、国土交通省へ情報共有システム機能要件や電子納品要領改訂時の場に参画させていただくことを依頼しているところです。また、協会から各地方整備局の職員様向けに情報共有システムの利用についてアンケートを実施しております。普段、ご利用いただいております監督職員様やさまざまな役職の方からご意見・ご要望を頂戴し、協会としてシステムのより良い利用

環境の実現に向けた提案をしていきたいと考えています。

アイサス 今後の活動内容を教えてください。

平本会長 今後の協会の大きな目的としては、『ICTプラットフォーム（仮称）』の取り組みの協議会に参画させていただき、これまでの会員各社の経験をふまえて、より利便なシステム構築の提案を行い、建設業の生産性向上に寄与できるよう考えています。

アイサス 協会として建設業界へどのようなシステムの提供を目指していきますか？

平本会長 ベンダー各社がさまざまな要件に対応しようとする業界全体として見た時に情報共有システム自体が複雑なものになってしまう恐れがあります。それを防ぐために協会としては、受注者だけではなく、システムを複数使用することがある発注者もより使いやすいシステムとするために、可能な限り基本機能の標準化を行いたいと思います。ただ、これまでに各社が磨き上げてきた独自の機能やサービス体制などがあります。そういったものは活かしながら、今後も各社、切磋琢磨（せつさたくま）してまいりたいと思います。

アイサス 今後の協会の展望・意気込みを教えてください。

平本会長 今後、協会に加入をしていただける企業・団体・個人の方にお声掛けしていきたいと思っています。協会の加入各社は、「建設業界を盛り上げていく。」ということを目的として事業展開しております。今後、協会では建設情報共有システムのみならず、その他のシステム提供も踏まえて建設業界を盛り上げていく活動を積極的に行ってまいりたいと思います。

【CISSA 建設情報共有システム協会への問い合わせ先】

CISSA建設情報共有システム協会の事務局は、株式会社アイサス東京支店内にごございます。協会への連絡につきましては、弊社（アイサス）までご連絡ください。

国土交通省が取り組む『ICTプラットフォーム（仮称）』とは？

情報共有システムや民間クラウドサービスなどと連携し、直轄土木工事の施工管理に関する情報を蓄積して監督・検査に活用するシステムのこと。

3Kから新4Kへ!
企業の取り組みをアイサスが
取材しました!

建設業のいまを調査

富山県南砺市 安達建設株式会社 様

創業126年、総合建設業として土木工事・建築工事・電気工事等を行っています。安達建設様は社員の働き方に注力されています。

今回は、総務次長の安達 望 様にお話を伺いました。



(写真左から) 呉 智恵 様、中井 由香理 様、総務次長 安達 望 様

働きやすい環境へ 主な取り組み

- ▶子どもの看護休暇 (子ども一人につき5日まで有給)
- ▶2018年度より完全土日週休二日制
- ▶5日間の計画有給 (年間休日 2023年度 121日、2024年度 120日)

5年前から子どもを持つ年代が多くなってきたこともあり、子どもの看護休暇を取得する社員が増えました。今年度は7名の社員が利用しています。業務のカバーは難しい点もありますが、その時々でカバーできるようにしているので休みやすい環境です。

富山県や国土交通省の工事では週休2日制モデル工事で工期に余裕があるものが増えました。また、富山県の「週休2日制モデル工事」の試行要領では、週休2日制に組み込むと工事成績評価への加点や、積算金額への上乗せがあります。国や県が制度を整えてくださると私たちも働きやすい環境を整えやすいのかと思います。

新しい情報を取り入れ、時代にに合わせて進化

時代に即したものに对应していくため、セミナーを受講して情報を集めています。受講をきっかけに、ホームページを採用ページと通常のページに分けたり、スマホ対応にするといった改修を2016年頃に行いました。

最近では、学生がSNSから情報を集めるとのことで、2023年10月にInstagramを開設しました。

当社はこれまでに、「なんと!やさしい子育て応援企業」や「とやま女性活躍企業」など複数の認定を取得しました。

こういった認定制度に関する情報が手元に届いた時は、取得に必要な条件を確認し、すぐ応募するようにしています。取得にあたり、環境を整える必要があれば、それに当てはまるよう社内制度を変えています。建設業界、そして当社で働きたいと思ってもらえるように、常に新しい情報を入れて、時代にに応じて進化していきたいです。



建設業が地域にとって大切な存在であることをもっと発信する必要がある

近年、i-constructionやDXが進んでいますが、高校生や大学生に対して建設業がどんな仕事で、どんなことで社会に役立っているのか広く知られていないと思います。例えば、地震があってもクローズアップされるのは自衛隊やボランティアの方が多いですが、建設業も地震後すぐに現地へ向かい道路を通れるようにしたり、復旧工事を行うといった欠かせない活動を行っています。こういった活動をしていることを業界を挙げて情報発信をする必要があると思います。

そうすることで、建設業が地域にとって大切で必要な存在であること、さらに、働き方改革へ取り組んでいることや、色々な人材が活躍しているということも含めて知ってもらえると、今よりもっと魅力的に感じてもらえるのではないかと思います。

今後の展望について

建設業を知らない若い世代に建設業のやりがいや必要性をアピールして、業界に入職する方を増やしていきたいです。入職された若手社員には新しい技術を取り入れ、資格を取得してほしい、中堅社員には、自分の成長とともに若手社員を育ててほしい、ベテラン社員には健康を維持し技術を伝承してほしい、そうやって技術やサポート力を新しい世代へと受け継いでほしいです。

そして、当社としては地域に必要な会社としてこれからも愛する故郷を守る仕事、つくる仕事を長く続けていきたいです。

安達建設様の情報はこちらから!

会社HP



富山県けんせつラボ



instagram



※富山県の建設会社や建設業の仕事の研究する学生向けのサイト



8月号予告!
安達建設で働く女性
技術者2名にインタ
ビューをさせていた
だきました!



講習会 レポート

石川県建設業協会、株式会社アイサス共催 「情報共有システム学習会」



金沢市立工業高校と石川県立小松工業高等学校にて一般社団法人石川県建設業協会主催、アイサスの共催による建設業に就職予定の学生に向けて『情報共有システム体験型学習会』を開催しました。

学習会では、高校生に目標をもって就職いただけるよう建設業が災害発生時の復旧作業（道路啓開など）を行っている様子や、建設業のDX（デジタルトランスフォーメーション）や女性活躍推進の取り組みなど建設業の役割や魅力を紹介しました。

金沢市立工業高等学校

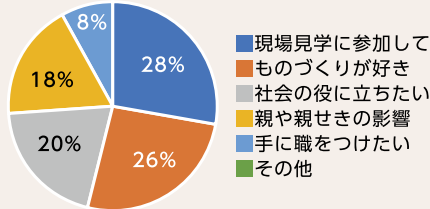


石川県立小松工業高等学校



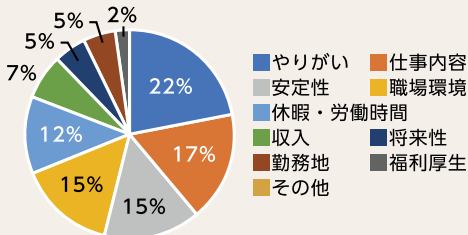
アンケート結果 (一部抜粋) ※当社アンケート調べ

Q1. なぜ建設業を目指そうと思ったのですか？



書類でのやりとりが少なくなってきたので、インターネット上で完結できるところが面白かったです。

Q2. 就職活動では何を1番重視しましたか？

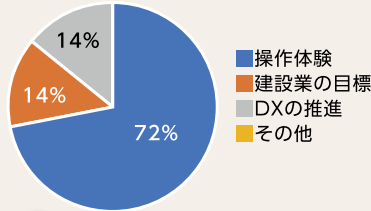


働く前に不安な気持ちがありましたが、学習会で仕事に対するイメージが少しでもできて良かったです。

災害の最前線で対応している姿にとっても感激しました。

建設業が社会基盤を作り上げていてとても素晴らしい職業だと思いました。

Q3. 印象に残った話はありましたか？



講習会アンケート結果をすべてご覧いただきたい方はこちらから→



なぜアイサスは高校生に向けて学習会を開催するの？

アイサスは、建設業へシステムを提供している会社だからこそ、学習会にて若い世代へ建設業が『新3K(給与・休暇・希望が持てる)』へと魅力のある業界に変化し続けていることを伝え続けていきます！



講習会担当者から一言！

この度の能登半島地震に伴い、多くの地元建設業の方々が復興のため尽力されています。地域のために最前線で活躍していることもお伝えできればと考え、説明をさせていただきました。社会に出られてからも、今回の学習会のことを思い出してもらえればとても嬉しいです。



本社営業部

WEBアンケート受付中！

最後までご覧いただき、ありがとうございます。今回の「i-SUS CHANNEL」はいかがでしたか？

今後のよりよい商品づくりのため、株式会社アイサスでは皆様へWEBアンケートのご協力をお願いしております。たくさんのご意見・ご感想をお待ちしております！

WEBアンケートはこちらから
WEBアンケートは随時受付中！

<https://www.i-sus.com/enquete/index.html>



株式会社 アイサス

本社 / 中・四国支店 / 東京支店 / 東北支店

サポートTEL. 050-3174-1871

平日(月～金曜日) ※祝日・年末年始を除く
9:00～12:00、13:00～17:30

2024年4月1日発行 発行：株式会社アイサス【本社】〒920-0016 石川県金沢市諸江町中丁171-1 梅信ビル2階
内容に関するお問い合わせ：TEL. 076-208-3420 / E-mail koho@i-sus.com <https://www.i-sus.com/> [アイサス](#)



IS 695200/ISO27001
CLOUD 776067/ ISO27017

